

発表者氏名	論文タイトル名	発表誌名	巻号	ページ	出版年
Ishihara J, <u>Yamamoto S</u> , Iso H, Inoue M, Tsugane S.	Validity of a self-administered food frequency questionnaire (FFQ) and its generalizability to the estimation of dietary folate intake in Japan.	Nutrition Journal	4	26	2005
Igarashi A, Takuma A, Shimamura H, <u>Fukuda T</u> , Nakamura M, Oshima A, Tsutani K.	Developing a Markov-model including tobacco-associated diseases to evaluate smoking cessation therapy in Japan.	Value in Health	8(3)	333	2005
<u>福田 敬</u> .	医療機関の機能分化と連携.	フェイズ・スリー	253	30-31	2005
<u>福田 敬</u> .	医薬品と医療費.	保健の科学.	47(4)	260-265	2005
萱間真美、松下太郎、 船越明子、栃井亜希子 、沢田秋、瀬戸屋希、 山口亜紀、伊藤弘人、 宮本有紀、 <u>福田 敬</u> 、 佐藤美穂子、仲野栄、 羽藤邦利、大塚俊男、 佐竹良一、天賀谷隆.	精神科訪問看護の効果に関す る実証的研究. 精神科入院日 数を指標とした分析.	精神医学	47(6)	647-653	2005
<u>福田 敬</u> 、池田俊也、 石川ベンジャミン光 一、遠藤久夫.	急性期入院医療の包括評価・ 支払い方式に伴う医療資源の 消費量変化に関する研究. 第 1 回－在院日数と総点数の変 化.	社会保険旬報	2248	10-17	2005
池田俊也、石川ベンジ ャミン光一、 <u>福田 敬</u> 、遠藤久夫.	急性期入院医療の包括評価・ 支払い方式に伴う医療資源の 消費量変化に関する研究. 第 2 回－包括化による診療行為 ごとの変化.	社会保険旬報.	2249	10-17	2005
石川ベンジャミン光 一、池田俊也、 <u>福田 敬</u> 、遠藤久夫.	急性期入院医療の包括評価・ 支払い方式に伴う医療資源の 消費量変化に関する研究 第 3 回－資源消費の変化と個別 の検討結果.	社会保険旬報	2250	10-15	2005